

日々の業務の
創造性を高める

デザインの発想力を 引き出すワークショップ

デザインの発想力を引き出すと

- ・仕事の意義を感じられる。
- ・物事を柔らかく捉えられる。
- ・新しいアイデアが出せる。
- ・問題の根本を考えられる。
- ・まずは手を動かせる。

▼
日々の業務を創造的に面白く！
新価値の創出と組織の活性化を促進します。



参加者全員に山形県工業技術センターが制作したテキストを配布します。

本ワークショップでは、「デザイン」とは何かを分かりやすく解説し、その上で“日々の業務で使えるデザインのアプローチ”としての「デザインの発想力」を提示し、ワークを通じてその力を引き出していきます。複雑な課題に囲まれて困っているという方、新しいスキルを身につけて、次の一手を導き出したいという方におすすめです！

6月17日(火) 13:30-17:00

場 所：山形県工業技術センター

対 象：県内企業

講 師：工業技術センター 企業支援部 職員

参加費：無料

定 員：18名(先着)所属から最大2名まで

申込〆切：令和7年6月10日(火)

* 3名以降、支援機関、行政、県外の方は見学のみ可能

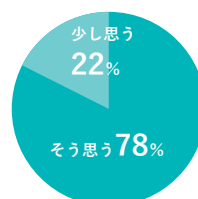
デザインの発想力とは？

ビジネスの分野では、「デザイン思考」という言葉を耳にしたことがある方も多いのではないのでしょうか？しかし、「重要そうだけど、実はよく分からない」と感じている方も少なくないと思います。私たちは、これまで多くの企業と一緒に、デザインを活用した新商品開発や新事業創出に取り組んできました。そこで感じた「デザイン」の“分かりにくさ”や“扱いにくさ”に向き合い、「デザイン」をもっと身近に、日々の業務でも使えるようなものにしたいという思いから、“日々の業務で使えるデザインのアプローチ”としての「デザインの発想力」を定義し、それを引き出すワーク手法を開発しました。日々の業務を創造的に面白く、そして、新価値の創出と組織の活性化を促進する、みんなが使える、みんなのためのデザインの力です。

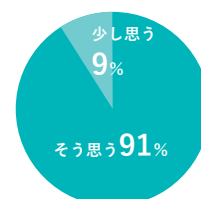
【ワークショップ体験者の声】

日頃からデザインに対して抱いていたモヤモヤした部分が、言語化されていて
すごく納得できました。（30代 男性）

デザインは、自分の仕事とはかけ離れた分野だと思っていましたが、
日々の業務に役立てられそうな内容が
いくつもありました。（20代 男性）



デザインに対する
理解が深まった。



デザインの発想力は
業務に必要な力だ。

ワーク内容

STEP1

デザインに関するレクチャー

40分

1. なぜ今デザインなのか？
2. デザインとは何か？
3. デザイン思考とは何か？
4. 何が人を動かすのか？
5. デザインの発想力とは？

STEP2

5つのワーク

30分

×5回

1. 自分をモチベートする
2. 余白を作る
3. 組み合わせる
4. 問いを問う
5. 作りながら考える

**ゲーム感覚で楽しく
体験できます！**



概要

日 時：令和7年6月17日（火）13時30分～17時
場 所：山形県工業技術センター 3階 講堂
対 象：県内企業
講 師：工業技術センター 企業支援部 職員
参加費：無料
定 員：18名（先着）所属から最大2名まで
申込〆切：令和7年6月10日（火）
所属から3名以降となる方、支援機関や行政機関、
県外の方は見学のみ可能です。

お申込み・お問合せ

山形県工業技術センター 企業支援部（担当：大場）
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 TEL 023-644-3222
<https://yrit.jp/>



左のQRコードより申込フォームに
アクセスし、必要事項をご記入の
上、お一人ずつお申込みください。
＊見学希望の方もお申込みが必要です。

